

## 問題6-7

### 【問1】③：400

〈資料1〉

	A社
流動資産	
現金及び預金	1,500
<b>受取手形</b>	<b>400 ←差額</b>
売掛金	300
電子記録債権	1,000
有価証券	200
商品	550
その他	50
流動資産合計	<u>4,000 ←後述</u>

\* A社の流動資産4,000 = 流動負債3,000 + 正味運転資本1,000 〈資料4〉

\* 正味運転資本 = 流動資産 - 流動負債

### 【問2】②：2,785

広告宣伝費170 + 給料・賞与2,050 + 福利厚生費45 + 通信費30 + 旅費交通費60 + 租税公課90 + 保険料55 + 退職給付費用65 + 水道光熱費20 + 減価償却費180 + 貸倒引当金繰入額20 = 2,785

\* 〈資料5〉のB社の販売費及び一般管理費・営業外損益・特別損益の各項目より。

\* その他の項目

営業外収益295 = 有価証券利息10 + 有価証券売却益120 + 受取利息5 + 有価証券評価益140  
+ 受取配当金20

営業外費用50 = 支払利息50

特別利益150 = 固定資産売却益50 + 投資有価証券売却益100

特別損失210 = 減損損失210

### 【問3】②：1,460

〈資料2〉

	B社
売上高	20,000
売上原価	16,000 ←売上高 × 売上高売上原価率80% 〈資料4〉
売上総利益	<u>4,000 ←差額</u>
販売費及び一般管理費	<u>2,785 ←問2参照</u>
営業利益	<u>1,215 ←差額</u>
営業外収益	295 ←問2参照
営業外費用	50 ←問2参照
<b>経常利益</b>	<u><b>1,460 ←差額</b></u>

特別利益	150	←問2参照
特別損失	210	←問2参照
税引前当期純利益	1,400	←差額
法人税, 住民税, 及び事業税	560	
法人税等調整額	△60	
法人税等合計	500	←差額
当期純利益	900	←差額

【問4】①：△2,000

フリー・キャッシュ・フロー1,000〈資料4〉－営業活動によるキャッシュ・フロー3,000  
=△2,000

\*フリー・キャッシュ・フロー

=営業活動によるキャッシュ・フロー+投資活動によるキャッシュ・フロー

【問5】③：20

(当年度の売上高15,000－前年度の売上高12,500) / 前年度の売上高12,500×100=20%

【問6】②：(ア) 正 (イ) 誤

ア) 売上高売上総利益率はA社 (25.0%) の方がB社 (20.0%) よりも高く、A社の方が商品の利幅が大きいと推定される。

\* A社の売上高売上総利益率25.0% = 売上総利益3,750 / 売上高15,000 × 100

\* B社の売上高売上総利益率20.0% = 売上総利益4,000 (問3参照) / 売上高20,000 × 100

イ) 売上高販売費及び一般管理費率はA社 (18.3%) よりもB社 (13.9%) の方が低く、B社の方が良い。

\* A社の売上高販売費及び一般管理費率18.3% = 販売費及び一般管理費2,750 / 売上高15,000 × 100

\* B社の売上高販売費及び一般管理費率13.9% = 販売費及び一般管理費2,785 (問2参照) / 売上高20,000 × 100

\* 売上原価率や販売費及び一般管理費率のような費用項目は、「低い」方が良いといえる点に注意。

【問7】①：(ア) 正 (イ) 正

ア) 問題文の通り。

イ) 問題文の通り。

\* その他のパターンについては、別途添付の「例題：キャッシュフローの循環パターン」を参照。

【問8】①：(ア) 正 (イ) 正

ア) 流動比率 (= 流動資産 / 流動負債 × 100) などの安全性の指標は、単一年度末の貸借対照表 (単一の計算書) の分析によって得ることができるため、単表分析にあたる。

\* 財務諸表分析は分析の対象に応じて、単表分析（単一の計算書）と複表分析（複数の計算書）に分けられる。さらに複表分析は単期分析（単一期間）と複期分析（複数期間）に区分できる。

\* 単表分析：「単一の計算書」×「単一期間」

例) X2年の売上高売上原価率：単一の計算書（損益計算書）×単一年度（X2年）

\* 複表分析（単期分析）：「複数の計算書」×「単一期間」

例) X2年の資本利益率：複数の計算書（損益計算書と貸借対照表）×単一期間（X2年）

\* 複表分析（複期分析）：「複数の計算書」×「複数期間」

例) X2年の売上高伸び率：複数の計算書（X1年の損益計算書とX2年の損益計算書）×複数期間（X1年とX2年）

**イ) A社の流動比率133.3% = 流動資産4,000（問1参照） / 流動負債3,000 × 100**

**【問9】①：（ア）正（イ）正**

**ア) 問題文の通り。**

\* 手元流動性 = 現金及び預金 + 有価証券

**イ) 手元流動性はA社（1,700）の方がB社（2,700）より少ない。**

\* A社の手元流動性1,700 = 現金及び預金1,500 + 有価証券200

\* B社の手元流動性2,700 = 現金及び預金2,000 + 有価証券700

**【問10】②：（ア）正（イ）誤**

**ア) 問題文の通り。**

**イ) 自己資本比率はA社（70.4%）よりもB社（60.7%）の方が低い。**

\* A社の自己資本比率70.4% = 100% - 負債の貸借対照表構成比率29.6% 〈資料4〉

資産	負債 29.6% (他人資本)
	<b>純資産 70.4%</b> (自己資本)

\* B社の自己資本比率60.7% = 自己資本8,200 / 負債純資産合計13,500 × 100

**【問11】④：（ア）誤（イ）誤**

**ア) 自己資本当期純利益率（= 当期純利益 / 自己資本 × 100）は株主の出資に対する収益性を判断するための指標である。**

**イ) 自己資本当期純利益率はA社（5.7%）よりもB社（11.0%）の方が高くB社の方が良い。**

\* A社の自己資本当期純利益率5.7% = 当期純利益500 / 純資産8,800 × 100

\* A社の純資産8,800 = 総資本12,500 × 自己資本比率70.4%（問10参照）

\* A社の総資本12,500 = 流動資産4,000（問1参照） ÷ 流動資産の貸借対照表構成比率32% 〈資料4〉

\* B社の自己資本当期純利益率11.0% = 当期純利益900（問3参照） / 純資産8,200 × 100

【問12】④：（ア）誤（イ）誤

ア) 自己資本利益率は、売上高当期純利益率、総資本回転率、財務レバレッジの3要素に分解できる。

$$\begin{array}{ccccccc} * \text{ 自己資本当期} & & & & & & \\ \text{純利益率 (ROE)} & = & \frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}} & \times & \frac{\text{売上高}}{\text{総資本}} & \times & \frac{\text{総資本}}{\text{自己資本}} \\ & & \underbrace{\hspace{2cm}} & & \underbrace{\hspace{2cm}} & & \underbrace{\hspace{2cm}} \\ & & \text{売上高} & & \text{総資本} & & \text{財務} \\ & & \text{当期純利益率} & & \text{回転率} & & \text{レバレッジ} \end{array}$$

イ) 売上高当期純利益率はA社（3.3%）よりもB社（4.5%）の方が高く、B社の方が良い。

\* XA社の売上高当期純利益率3.3% = 当期純利益500 / 売上高15,000 × 100

\* XB社の売上高当期純利益率4.5% = 当期純利益900（問3参照） / 売上高20,000 × 100

【問13】④：（ア）誤（イ）誤

ア) 総資本回転率（=売上高 / 総資本）は、投下資本が売上高で効率的に回収されているかどうかを示す指標である。

イ) 総資本回転率はA社（1.2回）よりもB社（1.5回）の方が高い。

\* A社の総資本回転率1.2回 = 売上高15,000 / 総資本12,500（問11参照）

\* B社の総資本回転率1.5回 = 売上高20,000 / 総資本13,500

【問14】②：（ア）正（イ）誤

ア) 問題文の通り。

イ) 株価純資産倍率（PBR）はA社（3.4倍）よりもB社（2.4倍）の方が低い。

\* A社のPBR3.4倍 = 1株株価3,000 / 1株当たり純資産880

\* A社の1株当たり純資産880 = 純資産8,800（問11参照） / 発行済株式数10

\* B社のPBR2.4倍 = 1株株価2,000 / 1株当たり純資産820

\* B社の1株当たり純資産820 = 自己資本8,200 / 発行済株式数10

【問15】①：（ア）正（イ）正

ア) 問題文の通り。

イ) 時価総額はA社（30,000）の方がB社（20,000）よりも大きい。

\* A社の時価総額30,000 = 1株株価3,000 × 発行済株式数10

\* B社の時価総額20,000 = 1株株価2,000 × 発行済株式数10